

平成28年度第2回豊山町給食センター運営委員会会議録

- 1 開催日時 平成29年2月20日(月)午後3時30分～午後4時30分
- 2 開催場所 豊山町給食センター 会議室
- 3 出席者

(1) 給食センター運営委員

学識経験者	伊藤 政子
豊山中学校PTA代表	服部 加奈子
豊山小学校PTA代表	町田 志保
新栄小学校PTA代表	大鹿 栄子
志水小学校PTA代表	渡邊 みゆき
豊山中学校長	一木 直久
豊山小学校長	富田 和美
新栄小学校長	小川 貴
志水小学校長	長瀧 隆司

(2) 事務局

豊山町教育長	西川 徹	
教育委員会事務局長兼給食センター所長		飯塚 泰行
給食センター職員	中村 裕一	
学校栄養職員	山田 武	

4 議題

- (1) 平成28年度学校給食事業(中間報告)について
- (2) 平成29年度学校給食事業(案)について
- (3) 学校給食費の月額変更について
- (4) その他

5 議事内容

局長： 定刻になりましたので、ただいまより平成28年度第2回豊山町給食センター運営委員会を開催します。

それでは、会議次第に沿って進めさせていただきます。まずは西川教育長よりあいさつを申し上げます。

教育長： 早いもので1年が終わろうとしています。今年度の給食提供も残り1月になりました。台風等で給食の提供が止まることはありませんでしたが、給食の課題として、異物の混入、食のアレルギー、食の安全、給食費の滞納等がありました。

全てが改善されたわけではありませんが、給食センター全力上げて子ど

もたちの安全安心、おいしい給食づくりに努めてきました。

本日は、平成28年度学校給食事業（中間報告）、平成29年度学校給食事業（案）及び学校給食費の月額変更の3件が議題になりますので、ご意見を聞かして頂ければと思います。よろしくお願いいたします。

局長： 本日、配布しました資料の確認をお願いします。

平成28年度第2回豊山町給食センター運営委員会会議次第、資料1：平成28年度学校給食事業（中間報告）について、資料2：平成29年度学校給食事業（案）について以上でございます。

お手元の資料に不足、落丁などがありましたらお申出ください。よろしいでしょうか

局長： ここで、委員長よりあいさつをお願いします。

委員長： あらためまして、こんにちは。

寒い中、この委員会にご出席いただきましてありがとうございます。年度末が近づきことさら忙しい日々が続きます。

本日は、審議事項が3件あります。委員各位におかれましては、忌憚のない意見をいただき、会議の運営にご協力いただきますようお願いいたします。

局長： ありがとうございます。それでは、議題に入ります。

委員長よろしくをお願いします。

委員長： 議事に入ります。不慣れではございますが議事進行については、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

本日の出席委員数は9人です。よって定足数に達しておりますので本委員会は成立します。

では、初めに、平成28年度学校給食事業（中間報告）についてを議題とします。事務局より説明願います。

事務局 （資料により説明）

委員長： 説明が終わりました。質疑を行います。質疑のある方はどうぞ。

委員： バイキング給食は、名称が変わったようにお聞きしましたが、そのあたりのお話をお尋ねします。

事務局： 今年度から名称をバラエティランチに変更しました。理由は、バイキングは全てのメニューから好きなだけ、取ってもいいというイメージがあるとの指摘があり、かつ給食で栄養を学ぶという観点からも変更となりました。

委員： 献立委員会として、特に意識して議論していることを教えて下さい。

事務局： 学校給食では、様々な食材を子どもに食べてもらいたいと考えています。

豊山町では、地域の食材を使った地産地消の献立も提供できるように努めています。特に野菜類については積極的に活用し、献立表などを通じて、地元で取れた食材であることをお知らせして、食育を進めています。

また、多くの児童・生徒が食べるのが苦手な食材もあり、工夫して食べてもらえるように提案しています。日々の残菜量も把握していますので、提供量や味付けについても、食べやすいように調整しています。

委員： 27・28年度で他市町村の給食単価が上がっていますが、本町の給食費は据え置きで、運営努力をされていることがよく分かります。ありがとうございます。

事務局： 本町は平成26年度に小・中学校共に20円づつ値上げさせていただきました。各自治体の給食費を見渡してみましたところ、豊山町の給食費は平均的な値段です。先日の愛知県給食センター連絡協議会でもお米の単価が上がり、小麦の単価が下がったためこれまでと同じ金額で運営できるのではないかという意見が多かったです。

委員： 残菜の量を測っていたとのことですが、どのような状況ですか。

事務局： 平均をとると和食の方が残菜量は多いです。しかし、工夫しながら給食を提供している状況です。

委員長： その他ありませんか。よろしいでしょうか。質疑もないようですので、議題「平成28年度学校給食事業（中間報告）について」は、これを了承します。

続きまして、「平成29年度学校給食事業（案）について」を議題とします、事務局より説明願います。

事務局： （説明）

委員長： 説明が終わりました。質疑を行います。質疑のある方はどうぞ。

委員： 来年度のバラエティランチも予定されていますが、今後食育についてはどのように行う予定ですか。

事務局： 普段の給食では提供できないようなものを食べてもらえるように工夫しています。朝食についても指導したいと考えていますが、家庭の内容に踏み込むのは難しい点もあるので徐々に進めていく予定です。

委員長： その他ありませんか。よろしいでしょうか。質疑もないようですので、議題「平成29年度学校給食事業（案）について」は、これを了承します。

続きまして、「学校給食費の月額変更について」を議題とします、事務局より説明願います。

事務局： （説明）

委員： 周知は教育委員会から行っていただけるのですか。

事務局： はい。教育委員会から周知の依頼文を作成しようと考えています。

委員： 学校都合の場合は、対応してもらえますか。

事務局： 学校行事及び学級閉鎖等にも対応します。

委員： 事前に休む連絡をしていたら対応できるのか。

事務局： 休む連絡を学校から給食センターに頂いた2日後以降に、5日間以上休む場合は対応いたします。

委員長： その他ありませんか。質疑もないようですので、議題「学校給食費の月額変更について」は、これを了承します。事務局何かありますか。

事務局： 特にありません。

委員長： ないようですので、以上で本日の委員会を終わります。不慣れでしたが皆様のご協力により終了しました。これをもちまして、閉会といたします。

平成29年 2月20日

委員長 中学校PTA会長 服部 加奈子
副委員長 学識経験者 伊藤 政子